

岩木山・八甲田山・八幡平山行報告

【山行日】 2014年 10月 3～5日(金～日)

【集 合】 栃木市鈴木宅 AM 3:00

【費 用】 マイカー1台 : 25,300円

【メンバー】 CL:大西 SL鈴木、島田、田村、
福田忠、渡辺

3日 晴れ、山頂は曇り 岩木山登山を中止し、岩木神社
と弘前城址公園を観光

栃木市鈴木宅3:00＝岩木山八合目登山口10:00＝

岩木山神社 10:30/11:30＝弘前公園 12:00/13:30＝

酸ヶ湯温泉 15:30



今回の山は去年の12月に予約して首を長くして待ちに待った岩木山の山行でした。
天気予報を見る限り、一番不安の種の天気は大丈夫と安堵して出かけました。



車の移動は順調に走り、予定通りに弘前市に入り岩木山に向かいました。津軽岩木スカイラインの料金所で、「八合目は霧が濃いですよ」と言われましたが、まさかと思いながら八合目に到着した。車から降りると風の強さと霧の濃さと寒さに慌てましたが、とりあえず支度に取り掛かりました。ガリフトが動かない状況に、頂上はもっと厳しい状態で危険と判断し中止にしました。

次回にと言いつつも岩木山登山口を後にしました。

山が無理なら岩木山神社へ行きたい！弘前公園へ行きたい！と話がまとまりました。

いままで前を通りながら、見学することが出来なかった岩木山神社と弘前城を観光出来大喜び。

山頂で食べるべき昼食を、岩木山神社を見学した後、鳥居の前の石垣に並んでいただきました。

弘前城に向かい、弘前文化センターの駐車場に車を置き、東門から入場しました。

本丸の入場券を買い、天守閣に登ると中は資料館になっており、津軽藩や弘前城の歴史が良くわかりました。天守閣の石垣を、来年から10年かけて修復するので、天守閣の建物は広場に移動するとの事です。私たちは移動前に見学でき、本当に良いときに来たと喜びました。



弘前城からの岩木山は、雲が取れまたいらっしやいと微笑んでいました。“残念”次回を楽しみに。

途中道の駅「いなかだて」に寄り、お土産のリンゴを買い？早いかな？と思いました。



途中、黒石市のスーパーで食料の買い出しをし、酸ヶ湯に向かいました。

酸ヶ湯温泉は自炊棟です。すき焼きの準備をして皆さんで美味しいすき焼きを食べました。

千人風呂が楽しみだったのですが、混浴は自信が無いので食事前は女性風呂に入り、食後の女性専用タイムに千人風呂にゆっくり入りました。

もちろん翌朝一番に、女性風呂入り言う事無し！

ゆっくり温泉に浸かり、ピカピカに磨き上げました。

4日 小雨、十和田湖は晴れ 奥入瀬渓谷を歩き、十和田湖畔を散策

酸ヶ湯温泉 9:00=奥入瀬渓谷散策 10:00/12:00=十和田湖 12:30/14:00=からまつ荘 16:30

朝 天気予報を見ると、津軽地方は雨で東部の太平洋側は晴れの予報でした。



八甲田はちょうど真ん中で、微妙なところですが山なので津軽地方の天気になるようです。

八甲田山へ登る予定で朝食を済ませ、準備を整えて車に荷物を積み込みましたが、霧雨と強風の木道歩きは、滑る危険があり中止にしました。二日間山に登れず残念ですが、レインウェアを着て視界がない山歩きは楽しくないのであきらめました。十和田湖周辺は天気良さそうなので、それでは奥入瀬渓谷を歩きましょうと、気持ちを切り替えて早速出発しました。

八甲田山は霧がかかり何も見えませんが、十和田湖に向かう道路からの紅葉は素晴らしく、途中車を停めて赤く色づいた木々を眺め“きれい”を連発しました。

石ヶ戸手前で車を降り、車の移動をスーさんをお願いして、5人は遊歩道に入り歩きました。

散策する人が多く、紅葉には少し早いですが薄日さす渓谷を、十和田湖を目指して歩きました。

途中トイレに寄ったり、お茶したり、滝を探したり、山登りでは味わえない風景に足を止めて眺めました。雲井ノ滝手前のベンチで休憩中、駐車場に車を置いて戻ってきたスーさんが合流し賑やかになりました。渓流の両側に、次々と滝が現れ歩く者を飽きさせない。最後の銚子大滝は水量も多く、



豪快で見事な滝でした。銚子大滝で今日の散策は切り上げて十和田湖へ向かいました。

休屋の公園でラーメンを作り昼食をとりました。その後乙女の像まで散策し、ゆっくりお土産買いをしました。途中の発荷峠展望台に寄り、上から十和田湖を眺め、奥の八甲田連峰を見ると、まだ天気は良くないようでした。

発荷峠から、今宵の宿「からまつ荘」までは高速を利用して1時間半ほどで着きました。

この温泉もゆっくり堪能しました。



山に登れたらもう少し満足度が増すのでしょうか…仕方がありません。

明日の八幡平は歩ける事を信じて眠りに就きました。

5日 晴れ 八幡平山頂から八幡沼経由し、源太森から黒谷地まで縦走し帰路につく。

からまつ荘 8:00=八幡平P8:45/9:00→八幡平山頂 9:20
→八幡沼→黒谷地 11:00=松尾八幡平IC=栃木IC18:00
=鈴木宅 19:30 解散

5日は朝から山日和にウキウキし、準備をして予定の時間に出発しました。

八幡平アスピーテラインに入ると、山を彩る紅葉の素晴らしさに途中車を停めて眺めました。

御在所温泉から先は特に素晴らしく、青い空に赤い色・黄色・緑色が映えていました。





三日目でやっと登山靴を履く事が出来ほっとした。山を歩き18年で初めてである。風や雨に敢えて挑むことなく散策に変更し、晴れる日を待った甲斐があり気持ちいい歩きが出来た。

八幡平は山頂まで20分で到達できる山で観光客が多い山です。

私達も三日分をこの山に思いを託し、山頂～八幡沼～源太森～黒谷地湿原～熊の泉までゆっくりと八幡平を堪能しながら歩きました。

黒谷地からスーさんに先行してもらい、移動した車に乗

り3日間の東北百名山は終わりにになりました。

岩木山と八甲田山は次回に残ってしまい、残念な思いもありますが、また来られると気持ちを切り替えました。

山は悪天候で残念だったが、参加者6名が思い思いに意見を出して、雨に降られることなく観光やハイキングが出来、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

また、季節をかえて挑戦したいと思います。

大西記

